



「子どもの読み解く力育成事業」今年度の協力校の取組を紹介します

2年目の取組です。初年度の取組については、あしすと第57号(R2.3月発行)をご覧ください。

＜「子供の読み解く力育成事業」の目的＞

こちらをクリック→http://gaku.el.tym.ed.jp/wp-content/uploads/2021/03/57_assist.pdf

協力校において、リーディングスキルテスト(※1)等を基に子どもたちの読み解く力(※2)の状況を把握し、その課題を解決するための授業改善に取り組むことで、子どもたちの読み解く力の育成を図り、学力向上につなげるとともに、その成果の普及を図る。

※1…読む力を測る指標テスト。「教育のための科学研究所」が作成。

※2…文章や図表等から必要な情報を正確に取り出し、比較・関連付けて読み取り、その意図や背景、理由を理解、解釈・推論して解決したり、表現したりする力

研究協力校のA中学校では、昨年度と比べて今年度のリーディングスキルテストの結果が大きく向上しました。

リーディングスキルテストで測ることができる読む力(7項目)	係り受け解析☆	照応解決	同義文判定	推論☆	イメージ同定☆	具体例同定(辞書)☆	具体例同定(理数)☆
文の構造を正しく把握する。読解力の最も基礎となる能力。	代名詞が何を指しているのかを正しく認識する。	与えられた二文が同義かどうかを正しく判断する。語彙力や論理力が必要。	既存の知識と新しく得た知識から、論理的に判断する。	文と非言語(図)を正しく対応付ける。	辞書の定義を用いて新しい語彙とその用法を獲得できる。	理数的な定義を理解し、その用法を獲得できる。	
結果の比較 能力値0以上の生徒の割合 全国受検者全体の中での相対的な能力(中学生の平均を0) ☆…能力値が0未満の生徒についても顕著な伸びが見られた項目	19ポイント 	15ポイント 	6ポイント 	13ポイント 	23ポイント 	19ポイント 	6ポイント

読み解く力の育成に向けて、A中学校ではどのような取組をしたのですか。

学校全体で、全教科において取り組みました。

R2.10月のRSTの結果を受けて…
 『生徒は文章の内容を理解しているようで、実は何となく分かったつもりになっていることも多いのではないか』

取組の方針①

◆教科書や問題の文を、「丁寧に・正確に」読むことを大切にする。

取組の方針②

◆生徒一人一人の実態を把握し、全員が「分かる・できる」授業を心掛ける。
 ～読むことが苦手な生徒も、正しく読むことができる支援を考える～

具体的な取組の例

生徒が文を正しく読むための工夫

- 解決に必要な情報を取り出すために、問題文のキーワードを丸で囲むよう助言する。(数学科)
- 歌詞を理解し、そこに込められた思いを考えるために、声に出して読んだり、線を引いたりするよう促す。(音楽科)
- 指示語や代名詞が何を表しているのかを正確に捉えられるよう、ペアで確認する場を設定する。(英語科) など

生徒が文と図表等を結び付けて捉えるための工夫

- 教材ソフトのアニメーション機能を活用して、回路の電流・電圧のような目に見えない現象を具体的にイメージさせる。(理科)
- 文から分かることと図表から分かることを比較させ、叙述と図表が相互補完関係にあることを把握できるようにする。(国語科)
- タブレットを活用し、「動き」と「動きから分析したこと」を対応させながらグループで話し合う場を設ける。(保健体育科) など

生徒が言葉の意味を理解するための工夫

- 教科書の重要語句の意味を注釈で確認し、それを使って分かったことをまとめる活動を取り入れる。(社会科)
- 意味が伝わりにくい表現や様子を表す言葉について、「○○ってどんな意味?」「・・・ってどんな様子?」と、生徒に問い返す。(国語科) など

生徒に読み解く力が身に付いてきたことを実感する声を紹介します。

「教員アンケート」より

- ここ数か月間の生徒の伸びは著しく、読みやすく、伝えたいことが伝わる文章を書くようになりました。
- これまで読み飛ばしが多かった生徒が、道徳の教材文等にも、線を引きながら読んだことで、「何となく」ではなく理解して読み通すことができている。
- 生徒の語彙が増えてきたと感じます。意味が分からない言葉を、生徒同士が互いに確認し合っている姿が見られます。

「生徒アンケート」より

- 文章を読むときに、主語を捉えることや接続語の意味を考えることに気を付けています。
- 図表やグラフの特徴的な部分に注目して「分かることは何か」を考え、まとめることに気を付けました。
- 友達が書いた文で「いいな」と思ったものを参考にして、書くことができるようになりました。
- 今まで苦手だと感じていたグラフや表を読み取る問題への苦手意識がなくなりました。

令和4年度に向けて(課題等)

- 今年度、リーディングスキルテストであまり向上が見られなかった読む力の育成
 →同義文判定、具体例同定(理数)
- 身に付けた読み解く力を、生徒自身が自分の課題解決に生かすことができる授業の在り方 等